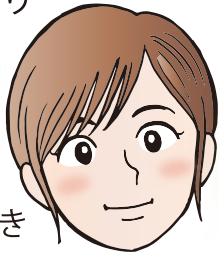


厚木一郎さん 83歳



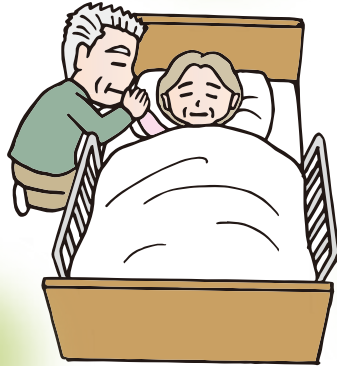
夢子

長女の夢子と
二女のさつきは
県外に住んでおり
それぞれ子育てや
仕事に追われ
忙しい日々を
過ごしています



さつき

妻の花子さんを
後悔することなく
自宅で看取り



一人暮らしに
なってしまった
一郎さんですが…

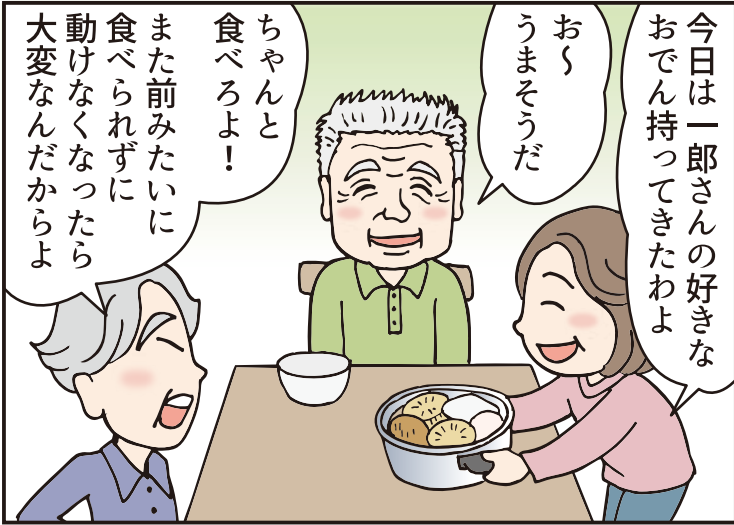
様々な問題に直面しながらも
まわりのみんなに支えられ
自分らしい生活を送って
いました

男男うまくなる会



ピンポーン

一郎さん
おじやまするよ

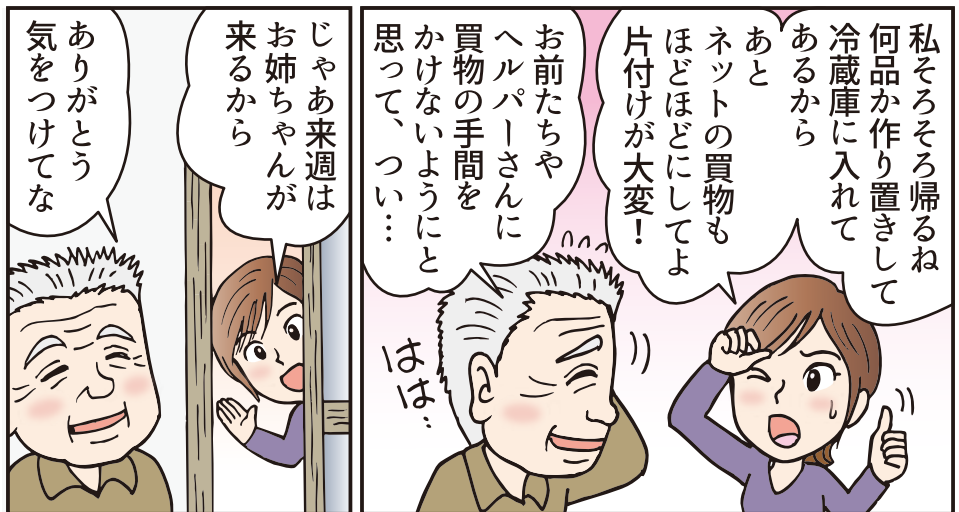
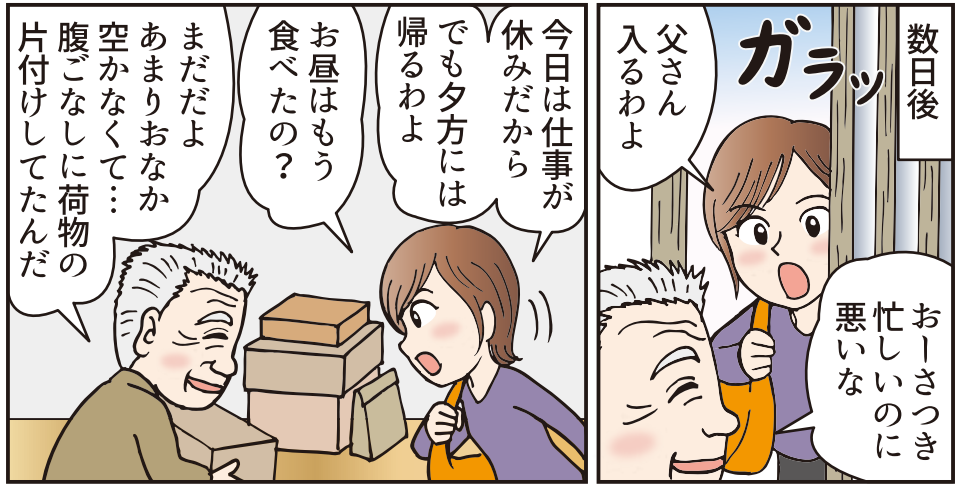


心配かけて悪かったよ
あれからデイサービスで
少しずつ体力つけてるんだ

週2回
午前中だけの
短時間で集中的に
リハビリをして
もらってるんだ
午後は自由に
過ごせるから
俺の生活に合っ
てるんだ

他のサービスは
使ってないの?





仕事や家事・育児に
追われながらも
交代で一郎さんを
見守っていた夢子と
さつきでしたが…

さつきゴメン
来週父さんのところ
行けなくなっちゃった

えっ

何か
あったの？

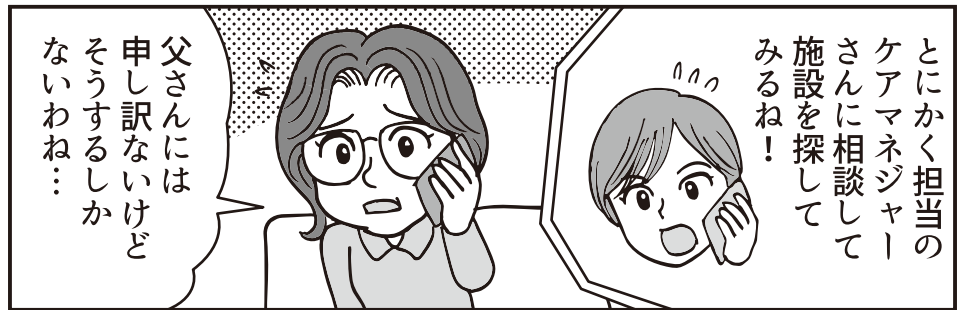
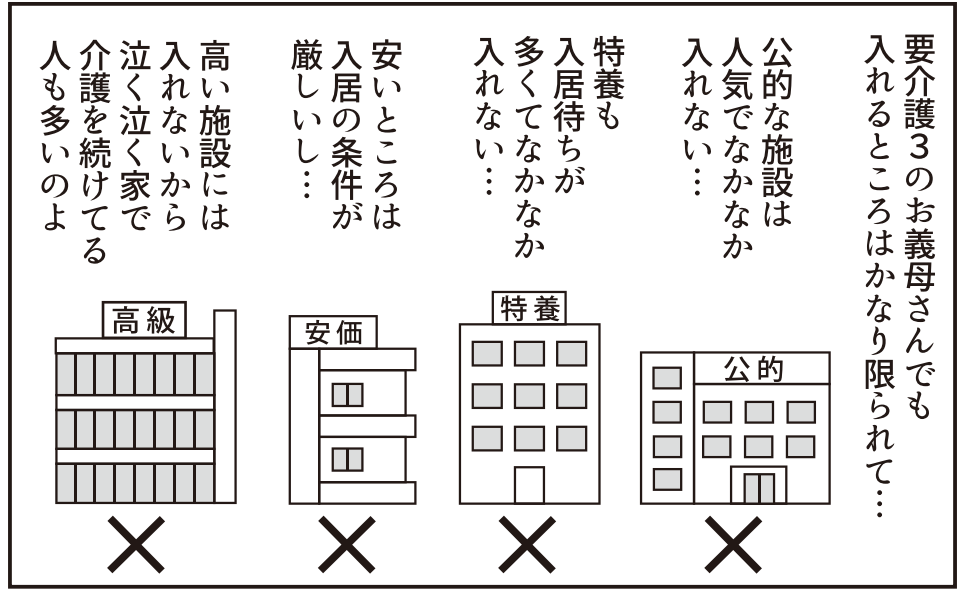
最近お義母さんの
認知症が進んでいて
一人にしておけないの
うちでみているから
週末は家を空けられ
ないのよ

そんならっ
私だっているいろ
やりくりして
ギリギリの状態
で行ってるんだから！
そろそろ施設を
考えたら？

考えてケアマネさんに
相談したわよ
でもすぐには入れる
ものじゃないのよ
悪いけど来週は
お願い！

仕方ないな
今回は行くけど
これ以上は
無理だからね！
こっちも事情が
あるんだから！

その後も夢子は義母の介護に
つきつきりで一郎さんのところには
行けず、結局さつきが代わりに
行く目々が続き、平日は仕事、
週末は介護に追われ、心身が
疲れ切っていました



さつきは、なんとか
一郎さんを説得して
ケアマネジャーとの
面談を約束しました

俺は施設に行く
気はないから
行かないぞ！

説明を聞く
だけだから！

そして
当日――

地域包括支援センター

施設をご検討されて
いるということですが
ご本人も娘さんたちも
同じ考えですか？

娘から見ると
そろそろ潮時
だと思っんです

施設に
入った方が
本人も家族も
安心して過ごせる
と思っんです

俺は最期まで
家で過ごしたいんだ
施設なんて考えてないよ

施設について
知っておくことは
お家での生活を
選択する上でも
大切なことだと
思います

ケアマネジャー

まずはそれぞれの
施設について
説明しますね

比較的費用が安価な公的施設

① 特別養護老人ホーム(通称特養)



- ・自宅での生活が困難になった時に利用
- ・要介護3以上の認定が必要
- ・終身利用もできる
- ・入居希望者が多いので入居待ちが多い

② 介護老人保健施設(通称老健)



- ・看護や医療、リハビリを受けながら在宅復帰を目指す施設
- ・入居期間原則3～6カ月、3カ月おきに判定
- ・回復の判断で退所・要介護1以上

③ 介護医療院(2018年に新設)



- ・医療スタッフ常駐
- ・医療依存度が高い方に対応した施設
- ・長期療養が必要な人が多い
- ・要介護1以上

④ ケアハウス



- 〈介護型〉 食事・掃除・洗濯などの生活支援
介護サービス、要介護1以上
- 〈一般型〉 基本的に自立している方が対象
生活支援のみ

公的施設だと俺が入れるのは一般型ケアハウスしかないわけか

そうなりますね

現段階で最期まで過ごせる施設となると民間もご検討いただくようですね

民間施設

介護付き有料老人ホーム

要介護認定を受けた高齢者向け
24時間介護スタッフ常駐

住居型有料老人ホーム

入居者が自分に必要なサービスを自由に組み合わせる生活ができる

サービス付き高齢者住宅

高齢者が居住できるバリアフリー構造の賃貸住宅

グループホーム

認知症の方がスタッフの介助を受けながら少人数で共同生活を送る施設

要支援2の一郎さんでも入居が可能な施設もあります
費用は公的施設に比べて高額ですが手厚いサービスが受けられます

費用は公的と民間でどのくらい違うんですか？

公的施設は所得にもよりますが月額約8万円から入れる場合があります

民間の施設は月額費用も高額な上入居時一時金もかかる場合がほとんどで数千万から数千万まで様々ですね

数千万！家を買うようなものだななぜそんなに幅があるんだ？

公的施設は
特定条件の方への
支援を目的として
建てられているため
安価で利用できる
一方で入居・退居
には条件が厳しく
決められています

民間施設は
幅広い方が
入居できますが
スタッフの人員や
食事などのサービスが
充実しているので
費用に幅があるんです

いくつまで生きるか
わからないのに
そんな金額払って
いけるか不安だなあ

- 〈特定条件〉
- ・介護度が重く
医療依存度が高い
 - ・困窮した条件下にある
など

家を売れば
いくらか入るん
じゃないの？

何言っ
んだ！

汗水流して
働いて買った家を
そう簡単に
売れるか！
まだ施設なんて
早いんだよ！

早くなんかはない！
動けなくなつてから
施設を探すのは
大変なんだから
今のうちに考えて
おかないと！

俺はまだ家で
生活できてるんだ
施設なんて
自分の好きなことは
できないだろ！

行った
ことも
ないのに
わからない
でしょ！

わかん
ないから
行かん！

施設に入る、入らないに
関わらず、選択の一つとして
考えてはいかがですか？

そうそう！
姉さんもね
お義母さんが
ショートステイを
使ってるって
言ってたわ

父さんも一度
体験してみたら
いいじゃない

体験したって
俺の考えは
変わらないぞ！

ショートステイや
体験入居を行っている
施設がほとんどなので
いくつか資料を
お渡しします

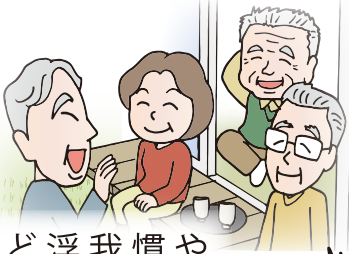
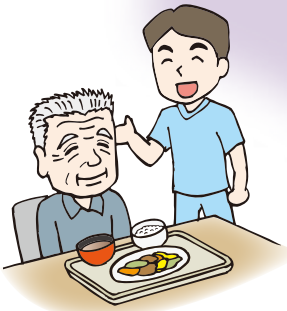
実際に生活してみ
てできるだけ一
郎さんに
合う場所を探して
いけたらよいと思
います

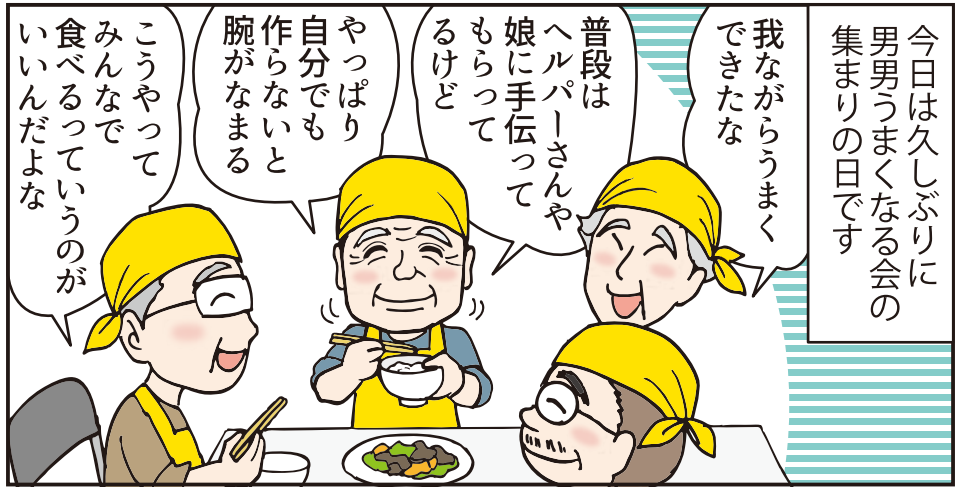
体験入居をして
みる施設での生
活の
具体的なイメージ
は
できましたが

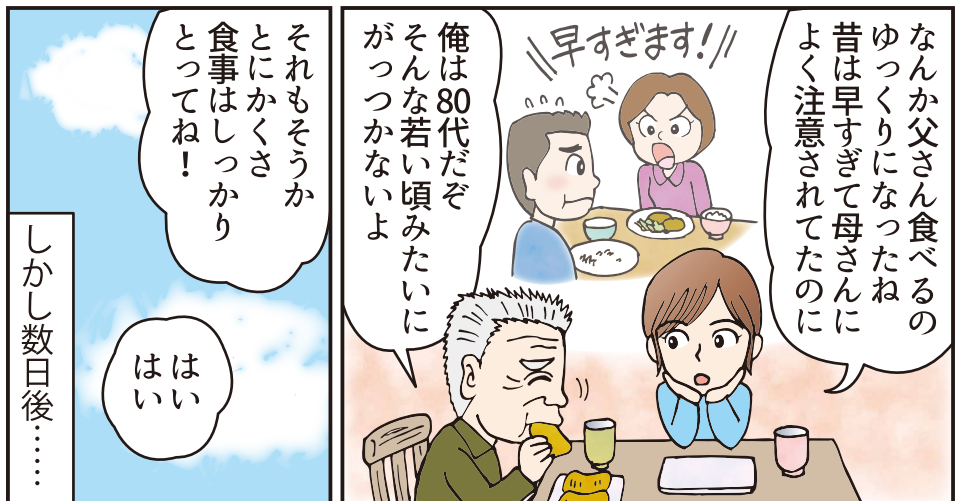
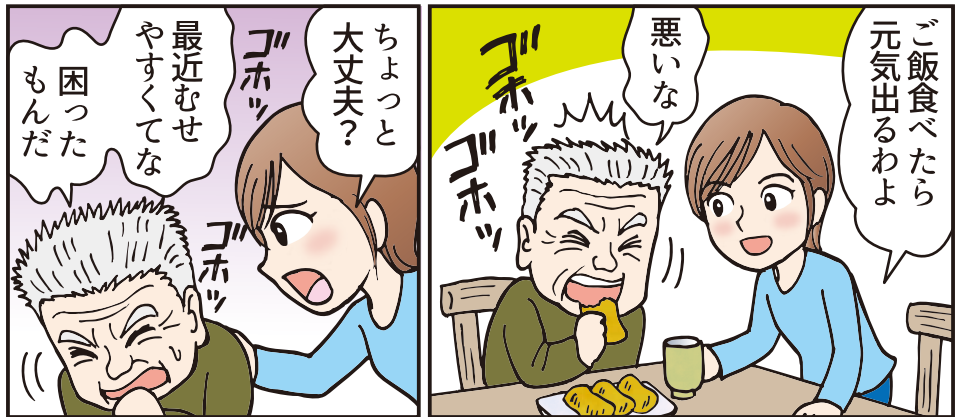
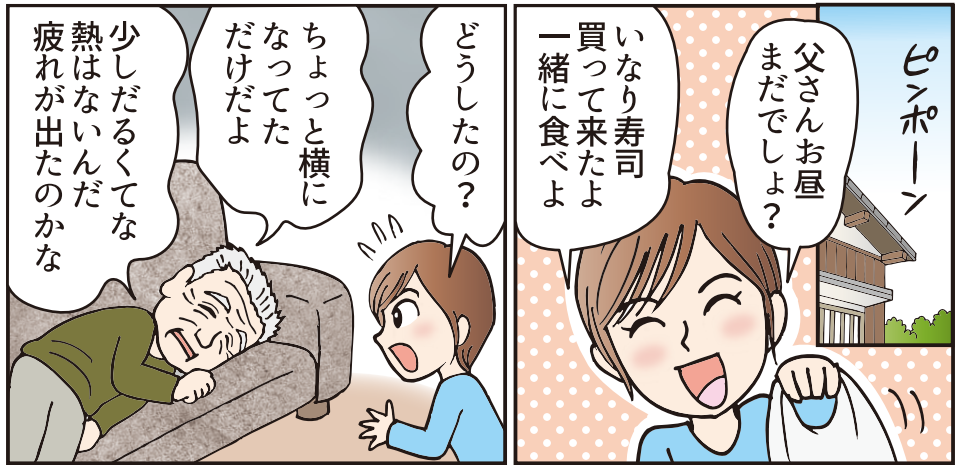
体験してみる
だけだからな！

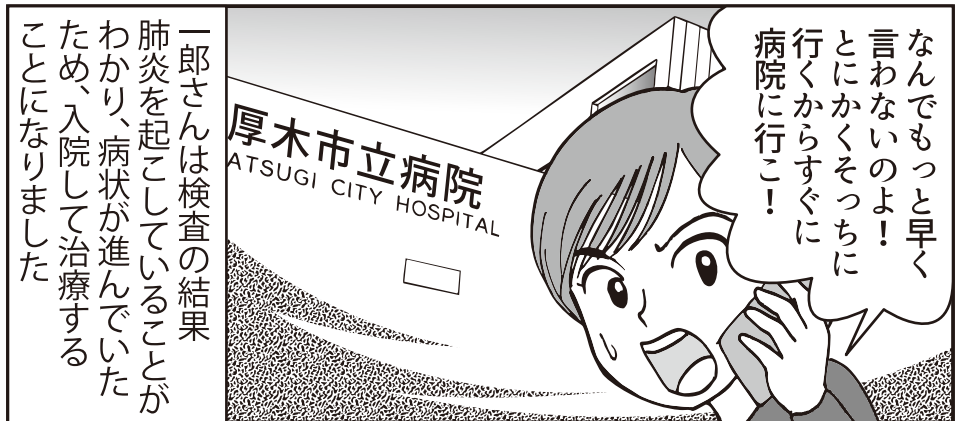
わかってるって

やはり
慣れ親しんだ
我が家への想いが
浮かび、施設入居が
どうしても考え
られませんでした









高齢者の誤嚥性肺炎では
こういった症状がみられず
気づかないうちに重症化
することがあるんです

一郎さんは
誤嚥性肺炎だった
可能性が高いです

誤嚥性肺炎とは

食べ物などが誤って
気管から肺に入り込む
ことで細菌が繁殖し、
炎症を起こす肺炎

最近食べるのも
遅くなったのですが
それも関係あるん
ですか？

そうですね
食物を飲み込み
にくくなって
時間がかかるの
かもしれません

意外と誤嚥の
サインは
あったのね

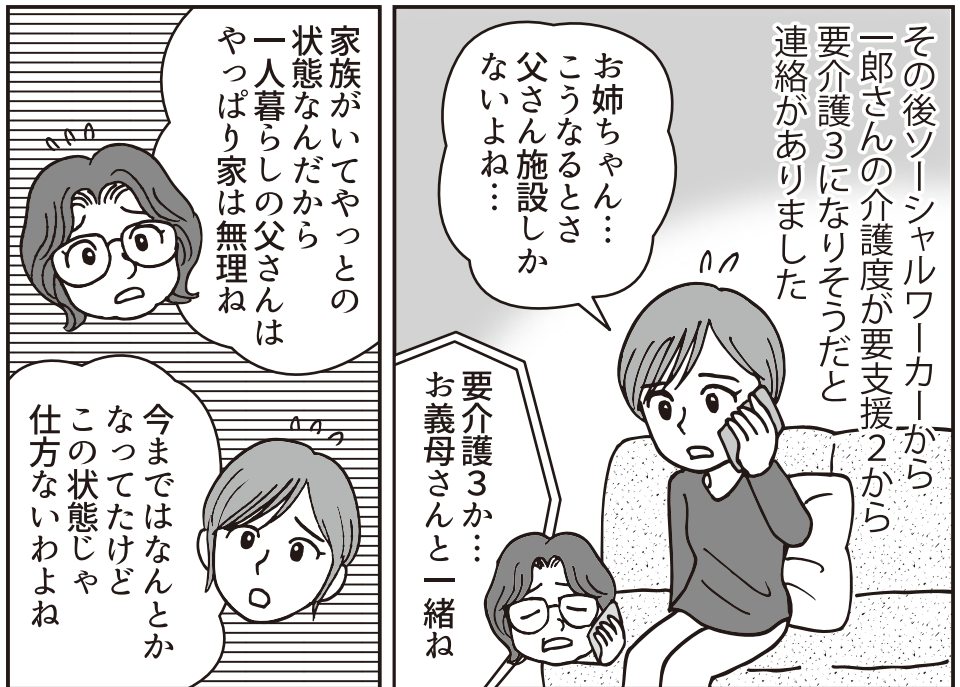
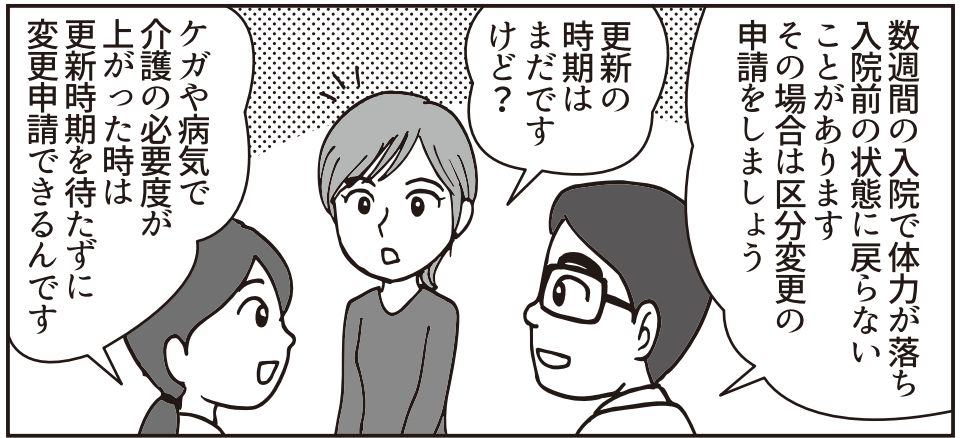
あとは
口の中の
状態も
誤嚥性肺炎の
発症に関係
します

口の中？

口の中の雑菌の繁殖が
原因となるんです
一郎さんは歯みがきの
習慣はありますか？

自分の歯も
少なくなつて
きてるし…
適当に済ませ
てたかな

これに
こりて
しつかり
歯みがき
してよね！



※ソーシャルワーカー…生活に困難を抱える人々の相談に乗り、必要な支援につなげる専門職

さつきは一郎さんの
現況と今後について
医師から説明を
受けました

採血や
レントゲンの
結果も良好で
肺炎の治療は
ひと段落です

ありがとうございます
ございます
ひとまず安心
しました

ただ入院前と比べると
かなり筋力は落ちています
お年を考えると以前のような
生活をするのは厳しいかと

歩行器を
使っていても
ふらついて
転倒の危険が
あるので
付き添いが
必要です

立ち上がりも
お一人では難しいので
前からの支えが
必要ですね

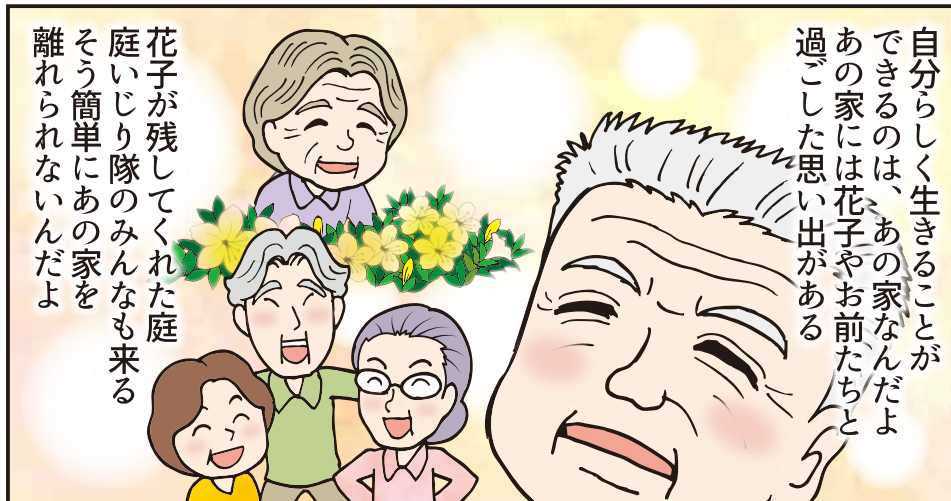
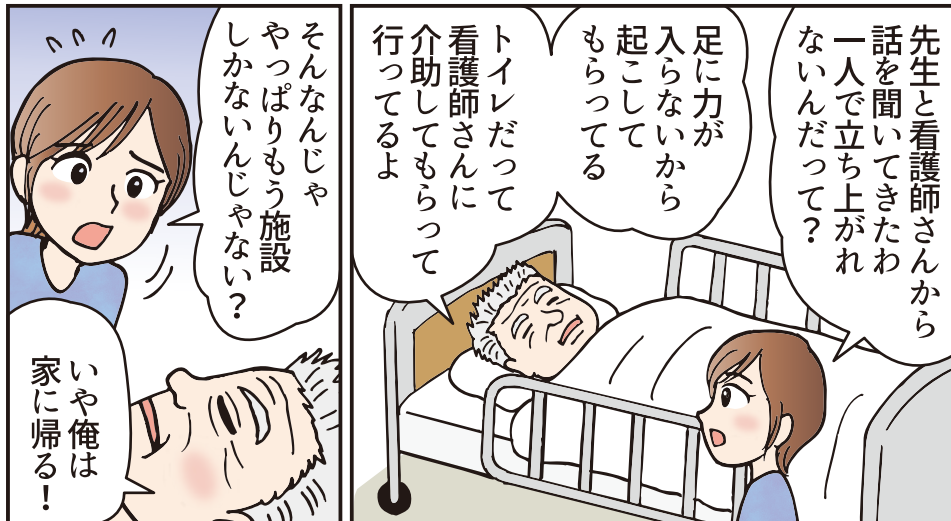
そうですね：
やっぱり入院って
かなりこたえ
るんですね

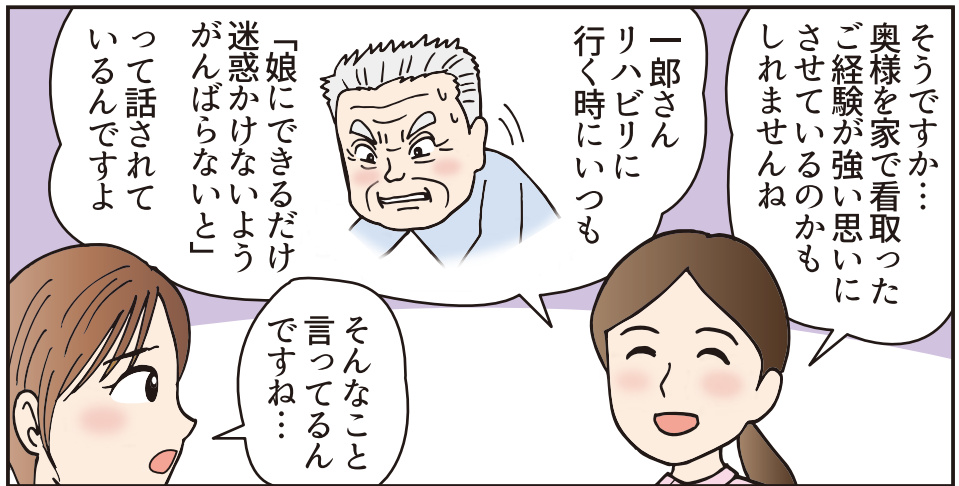
お食事はお一人で
召し上がれますが
配膳や下膳は
介助が必要です

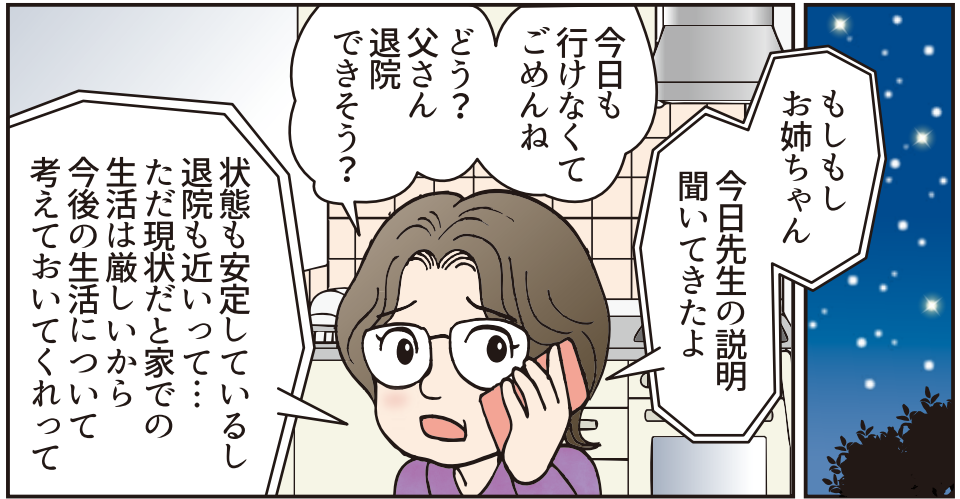
こんなんじや
家で一人で
やって
いくなんて
無理ですよ

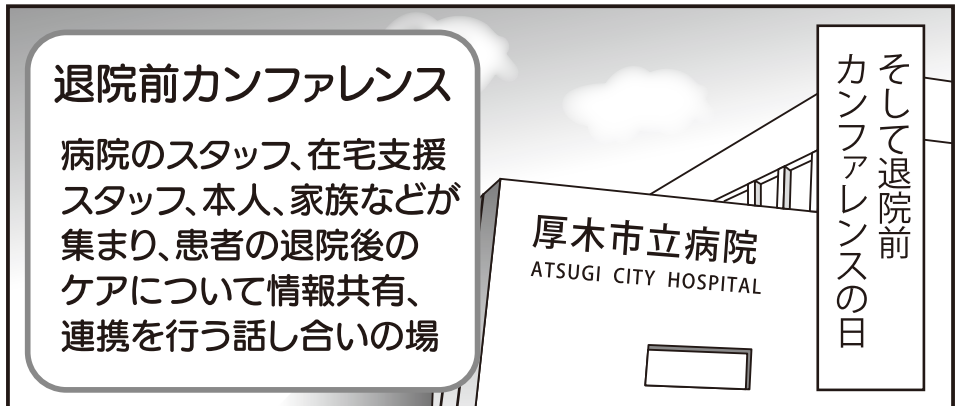
現状だとかなり
厳しいですね
ご家族でよく
相談されて
方針が決まったら
教えてください

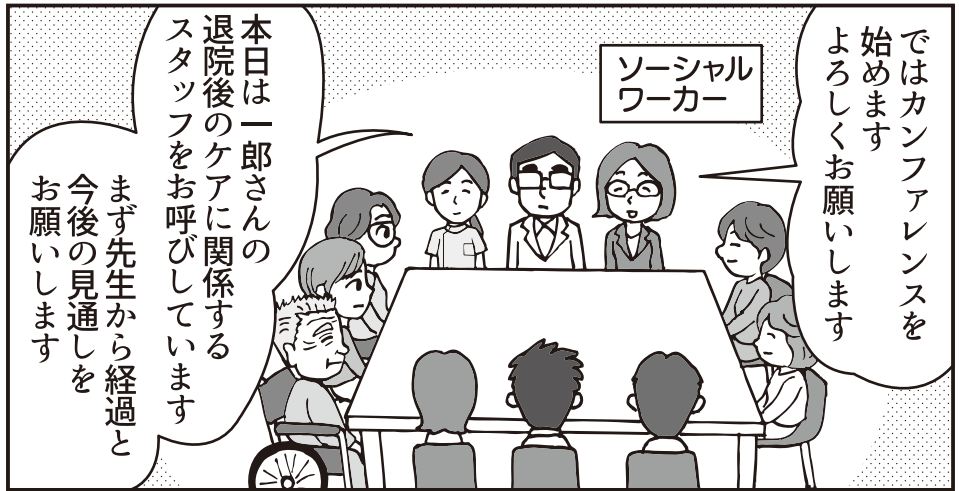
わかりました











食事の配膳等は
自宅でも介助が
必要になるかと
思います

リハビリは
どんな状況
でしょうか

今回、誤嚥性肺炎での
体力低下ですので
筋力訓練だけでなく

息切れ予防や
体力アップのために
呼吸のリハビリを
行っています

理学療法士

今は平行棒を使っても
3m歩くと膝折れが
強くなる状況なので
ご自宅内の移動は
なかなか
難しいかと…

以上をふまえると
生活のほぼ全てに
介助が必要なので
正直お一人暮らしの
家に帰るのは
厳しいと
思います

一郎さん
施設への
入所は嫌ですか？
在宅ではいつも
スタツフは
いないんですよ？

自宅退院となれば
食事の準備、トイレ介助、
内服管理、入浴介助、
緊急時の対応、
掃除や洗濯などの
家事をどうするかが
問題ですね

一郎さん
それでも家に
帰りたいという
お気持ちに
変わりはない
ありませんか？

帰るって言ったたら
帰るんだよ！

俺だって生半可な気持ちで
言ってるんじゃないんだ！
母さんの時も大変だったんだ
大変なのはわかってるよ
それでも帰りたいんだ！

施設は職員さんが
いつもいて親切だし
安心なのはわかってる！

でも俺は、庭いじり隊や
男男うまくなる会のみんなと
過ごすことが生きがいなんだ
わかってくれよ！

在宅となれば
ご家族のサポートが
とても重要ですが
娘さんたちはどう
お考えですか？

先生も
おっしゃる
ように

今の状態の父が
家に帰るって
そんな甘くないと
思ってます

父やさつきには
申し訳ないんですが
私は義母の介護があり
父のことまでは
厳しいかと…

私たちが看れない
のであれば現実的に
施設しかないのでは
と思っております

ただ何か方法があれば
できるだけ父の意思を
尊重したい気持ちは
あります

ですが私も
自分の生活を考えると
家に行けるのは
土日どちらかになり
通院も付き添いとなれば
家の用事はあまり
できないかもしれませ

お家のことを優先
してもらうのなら
通院ではなく
訪問診療を利用
するのはいかが
でしょうか

それなら父も私も
負担は少なくなる
と思います

では月に2回
訪問診療を
利用する方向で
調整しましょう

薬剤師さんの
訪問サービスも
利用しましょう
1回500円程度で
お薬を届けて
くれますので

ケアマネジャー

ありがとうございます
ございます

父はほとんど一人で
何もできない状態で
現実的に一人暮らしは
可能なんですか？

確かに
厳しいという
のが正直な
ところですが

頻回に訪問が
必要な方のための
サービスも
あるんですよ

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

- ・1ヵ月ごとの定額制で、訪問回数に関わらず
1日に複数回、介護・看護スタッフが訪問
- ・定期訪問以外の緊急時にも対応
- ・24時間365日対応(夜間も可能)

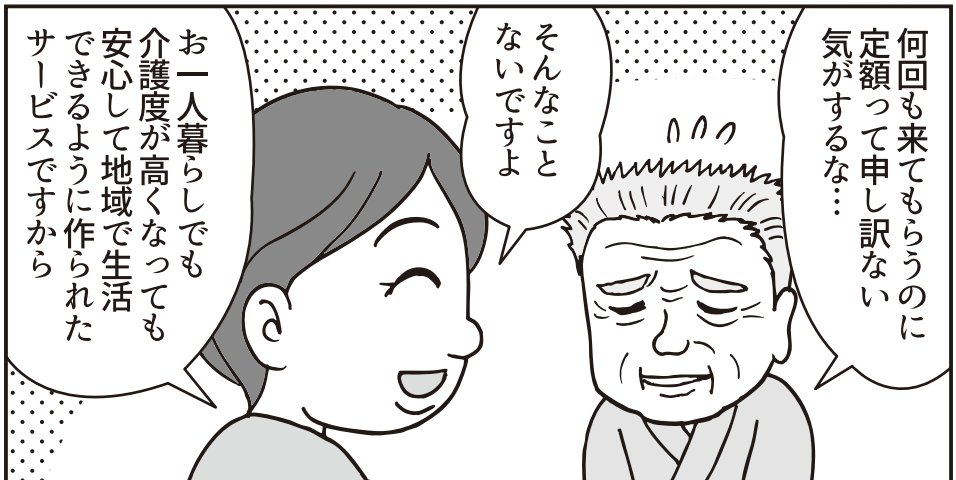
こまめに
様子を見に
来てくれる
人がいると
安心です

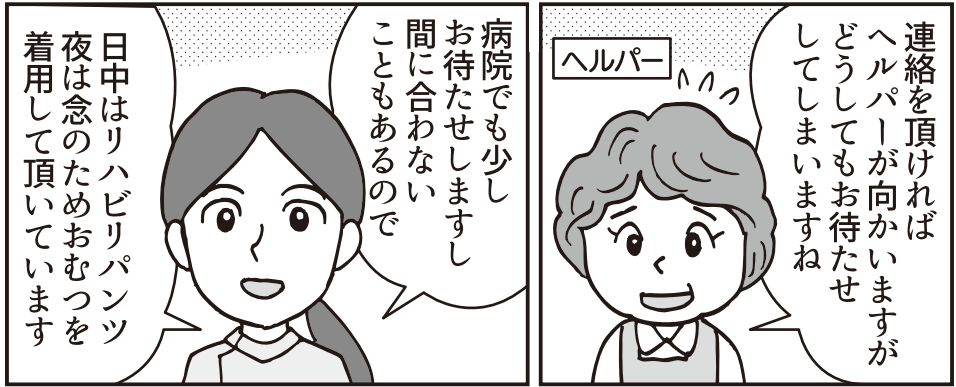


夜来て
くれるのは
ありがたい
ですね



頻回な訪問が必要で
緊急の場合もある
一郎さんには
このサービスが
合っていると思います





お食事ですが
朝食は娘さんに
用意して頂くとして
昼食と夕食は
配膳サービス
使うのはどう
でしょうか？

慣れるまでは
食事の摂り方や
とろみの調整など
栄養士さんに入って
もらうのもいいかも
しれませんね

栄養士

栄養士さんには
花子の時に
ずいぶん世話に
なつたよな

最近は嚥下に不安な
方のことを考えた
「やわか食」
サービスもある

リハビリは入浴介助も
できる通所のサービスを
利用するのが一番ですが
送迎は玄関先までが
ほとんどなので
送り出しや身支度を
介助できる人が
必要ですね

通所サービスの送迎範囲は
玄関先まで、家の中まで
など、事業所によって
異なるため、事前に条件を
ご確認ください



ご家族の対応が
難しいようであれば
デイサービスの日は
送迎の時間に合わせて
訪問して、お手伝いする
こともできますよ

そんなことも
できるんですか
お願いします
よかったですね
父さん

ずっと家に
いるのも
退屈だし
風呂に入れる
のも嬉しいな



ただ一郎さんの場合
介護保険の範囲内で
サービスを組むと
通所リハは週に1回
だけの利用になります

そうです
か…

定期訪問の時に
お身体を拭かせて
いただきますね

〈愛の一声ごみ収集事業〉

65歳以上の高齢者や障がい者のみの世帯で
世帯員全員が要介護2以上に認定された
世帯を対象に、指定のごみ収集日に市職員が訪問し、
ごみの回収と安否確認をしてくれるサービス



あとは細かい部分で
ゴミ出しの方法ですが
回収は厚木市の
愛の一声ごみ収集事業を
使うのはどうでしょう？



母の時は父がいるから
使えなかったけど
今回は父一人だから
使えるんですね

安否確認も
してくれて
安心ですし

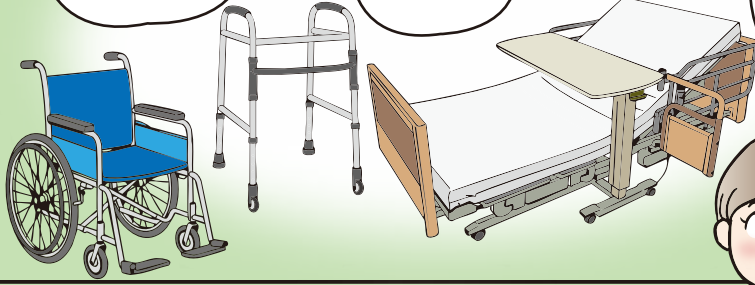
そうですね
見守りの目は多ければ
多いほどいいですね

あとはご自宅の環境ですが
事前にお家を見させて頂き
レンタルが必要だと
思ったのは：

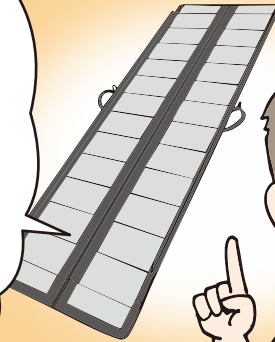
し字の柵が
ついている
介護ベッド

ベッド上で
お食事をする
と思いますので
サイドテーブル

移動するのに
歩行器と
デイの送迎用の
車いすですね



それとデイサービス
の送迎で車いすを使用
するとなると
玄関先の段差が問題に
なりますよね



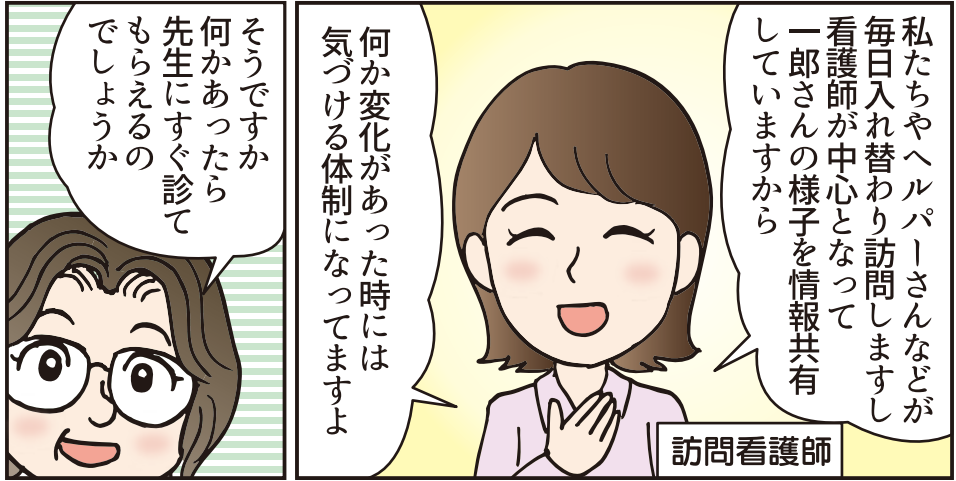
前回、限度額まで
住宅改修してますから
今回は工事不要な
スロープを借りるのは
どうでしょうか

ポータブルトイレは
衛生面からレンタルは
できないので
購入する方向で
調整しましょう

これだけ環境を
整えてもらって
普段の生活は
なんとかなる
としても：

誤嚥性肺炎は再発を
繰り返すっていうし
本当に一人暮らしで
大丈夫なんでしょうか





私たちやヘルパーさんなどが
毎日入れ替わり訪問しますし
看護師が中心となって
一郎さんの様子を情報共有
していますから

訪問看護師

何か変化があった時には
気づける体制になってますよ

そうですか
何かあったら
先生にすぐ診て
もらえるの
でしょうか



訪問看護師から
先生に連絡して
緊急で往診してもらおう
こともできますよ

お家での対応が
難しい場合は
入院の調整も
できますし

場合によっては
病院と連携して
治療の場を選択
できるように
していきますので
安心してください

訪問
診療医

よろしく
お願いします



何か不安なことがあれば
遠慮なくご相談ください
ご家族が安心して
介護ができるように
サポートするのも
私たちの仕事ですから

ありがとう
ございます
心強いです

結構サービスを入れる
ことになりましたけど
費用はどのくらいに…

〈一郎さんの場合〉

今回提案した
サービス内容 約 **33万円**

1割負担

実際の
負担額
ひと月あたり 約 **3万3千円**

※介護サービスを利用する人は所得に応じて
費用の1割～3割負担

これ以上の
サービスを入れると
介護保険でまかなえる
上限を超えて、その分は
全額負担になってしまふので
超えないように考えました



ただこのサービスでも
生活していけるかは
退院してみないと
わかりません
状況によっては追加も
考えることになると思
います

その時は
可能な限り
金銭面で
サポートする
つもりです

これだけやって
もらってるんだから
お金がかかるのは
仕方ないと思ってます

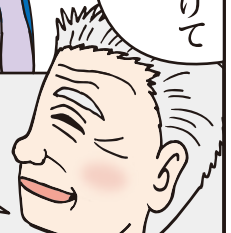
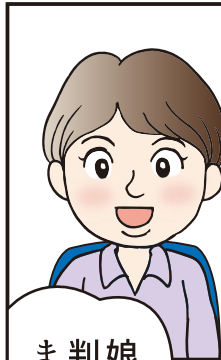
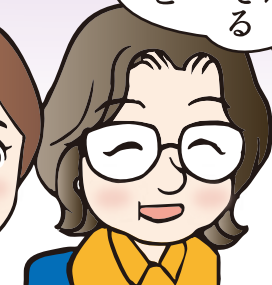


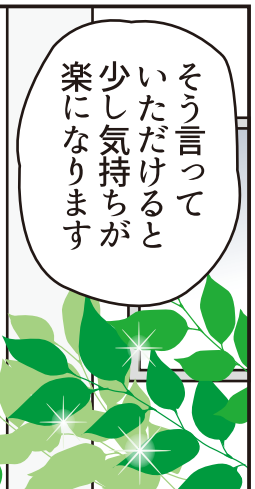
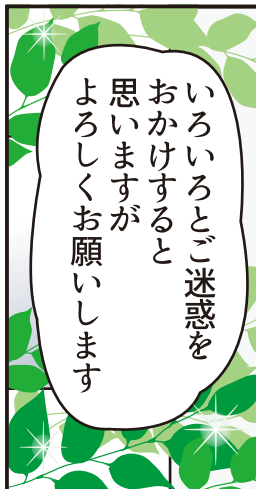
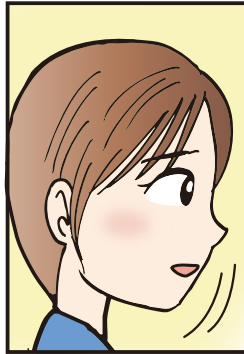
では自宅退院に向けて
調整の方向で
よろしいですか？

娘たちの
判断に
まかせるよ

これだけの人が
支援してくれてる
と思うと
どうにかなんと
思えます

でも：
家に帰るなら
私たちが覚悟を
決めないとね





「最後まで自分らしくいられる場所で過ごしたい」
それは誰もが望むことではないでしょうか

2025年、団塊の世代全てが後期高齢者に突入しました

医療や介護を必要とする人が増えていく中で
家族の形は多様化しており

一郎さんのように家庭内だけでは支えきれず
例えばご本人が在宅療養を希望していても

ご家族が踏み切れないケースも多くあります

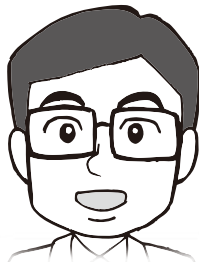
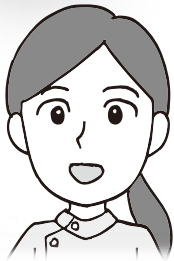
実際、ご家族の大多数は、介護は初めての経験で
今後の見通しや予測がつかず、不安と混乱の中で
右往左往しているというのが実情です



そんなご家族に代わって様々な選択肢を提案し
最善の選択ができるようにサポートするのが
在宅医療・介護に携わる専門職の仕事だと考えています

どこで、誰と、どんな生活を、人生を送りたいか
一郎さんはこつこつとした思いがはつきりしていたので
その思いを中心に周囲は
サポートすることができました

一人で考えるのが難しい方
誰かと相談しながら考えたいと思う方
ぜひ私たち医療・介護従事者を
仲間に入れてください





やっぱり家がいい

—第7巻 いよいよ施設に? 編—

令和8年3月 第1刷発行

企画・制作 厚木市地域包括ケア(研修・啓発・広報)連絡会

作画 株式会社P栄文舎

発行 厚木市 市民福祉部(地域包括ケア推進課)

〒243-8511 厚木市中町3-17-17

☎046(225)2388

本冊子の無断複製・転載・デジタル化などは著作権法上での例外を除き禁じられています。